

第 13 回 新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会会議録（要旨）

会 議 名	第 13 回新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会
日 時	平成 24 年 3 月 27 日（火）午前 10 時～11 時
場 所	新泉小学校 家庭科室
出 席 者	協議会委員 21 名（欠席 9 名）
区 関 係 者	学校適正配置担当課長 教育改革推進課長 関係職員
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 小中一貫教育校の校名に関する協議会委員アンケート結果について 2 まちづくり条例に基づく新泉・和泉地区小中一貫教育校基本設計説明会の開催結果について 3 その他
資 料	<p>（資料 1）小中一貫教育校の校名に関する協議会委員アンケート結果について</p> <p>（資料 2）統合新校の校名の選定方法について（第 10 回協議会資料）</p>

会長	<p>第13回新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会を開催いたします。事務局から本日の予定について説明をお願いします。</p>
教育改革推進課長	<p>配付資料の確認をさせていただきます。</p> <p>資料1「小中一貫教育校の校名に関する協議会委員アンケート結果について」、これは皆様からいただいたものをそのまま載せたものです。資料2は、第10回協議会でお配りした「統合新校の校名の選定方法について」を改めてお配りさせていただいております。</p> <p>本日は、前回の協議会で事務局から提案した、小中一貫教育校の校名に関する協議会委員のアンケートを一覧としてまとめましたので、その結果を報告させていただきます。また、先週の木曜日、3月22日に、和泉中学校におきまして新泉・和泉地区小中一貫教育校の基本設計の説明会を、校地として予定しております和泉小学校、和泉中学校の近隣の方々を対象とした杉並区まちづくり条例の説明会を開催しました。ご参加いただいたのは1名でしたけれども、後程ご報告させていただきます。</p>
会長	<p>議題1の「小中一貫教育校の校名に関する協議会委員アンケート結果について」、事務局から報告をお願いします。</p>
事務局	<p>資料1のアンケートの結果についてご説明をさせていただきます。</p> <p>まず、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。委員の皆様、ほとんどの方からアンケートをご返送いただき、様々なご意見をいただくことができました。委員の皆さんが校名等について今どのようにお考えか、皆さんで認識を持つということで行ったアンケートです。</p> <p>今回のアンケートは名称とその理由を書いておりますが、どの名称が一番多いからこの名称をと決めるためのものではございません。この理由の欄でその辺はご確認をいただければと思います。</p> <p>今後、前回、前々会の協議会でお話をさせていただきましたが、来年度以降に、具体的に校名を決めていく作業に入っていくこととなります。その際には、また皆さん方でご議論をいただきます。資料2でどのような方法で校名を選定していくのかということをご説明させていただきました。事務局としては、実際どのように決めていくか、今回ある程度固めた方が良いと考えています。</p> <p>(資料2の)アからオで、5種類の決め方の例を挙げさせていただきました。今回のご意見の中で、例えば子どもたちにアンケートを行うとか、地域の方々の声を聞くために町会単位でもう一度アンケートを行うといったご意見もあります。具体的にどのような方法でというご提案を伺えられればと思っております。今日は名称とかではなく、今後の決め方、例えばこの選定方法のオでは、全区民から校名案を募る方法です。具体的にこの方法が本当に可能なのかどうかということも含めて、ご意見やご提案等をいただきたいと思います。</p>
会長	<p>前回、あるいは過去の協議会で話が出ましたとおり、平成24年度中に校名は決定していきたいという方向性を持っていると思います。アンケートについ</p>

	<p>ては事務局でまとめたわけですが、こうしたいろいろな考え方があるということ念頭に置いて、次回以降、これについて論議していくということで今日に関してはよろしいでしょうか。今日は、統合新校の校名の選定方法についてご意見をいただきたいという事務局からの説明かと思います。</p> <p>校名の選定方法についても、アンケートでご意見をいただいておりますが、それを踏まえて、ご意見等をいただきたいと思います。</p> <p>資料1の「意見・要望」のところに校名の決め方の意見や要望があります。</p>
事務局	<p>「意見・要望」でまとめた欄に、校名の選定方法について幾つかご意見をいただいておりますので、その辺を簡単に説明させていただきます。</p> <p>まず、上から2つ目、「学園名の決定にあたっては、一定数の候補選定を協議会が責任をもって行い、候補の中からよいものに、児童・生徒、保護者及び地域の方に投票していただき決定する」。協議会有一些程度の数の中から候補を絞った後、児童・生徒、保護者及び地域の方に投票をしていただくというご意見です。</p> <p>それから、1つ飛びまして、「名称については、幾つかの例を提示して、生徒や保護者の意見が聞けると良い」。出てきた候補について、協議会だけではなく、3校の生徒や保護者の意見を聞いたほうがよろしいのではないかとのご意見です。</p> <p>それから、「協議会委員の中だけで決めるのは、新泉・和泉の両地区から出ている人数によって偏りが出ると思う。協議会として第三者の意見も取り入れて決めていくのも良いと思う」。委員の皆さんは3校の関係者ということで協議会へ出席いただいておりますが、地域の実情ですとか、それぞれの想いがありますので、第三者の意見も入れた方が良いのではないかとのご意見です。</p> <p>その次は、「ある程度、設置協議会で候補を絞った後に、地域の人たちにアンケートを取るのが良い」。2番目にご紹介した意見と少し似ていますが、設置協議会としてある程度絞った上で、地域の方々にもアンケートという形でご意見を聞いた方が良いということです。</p> <p>下から2つ目、「地域の学校であるから地域の名前で決めるということと、白紙から一般公募で新しい名前を考えるという二通りの方法がある」。学校名は地域の名前がついているケースが割と多いですから、それを参考にということが1つと、本当に一般公募、何もないところから候補を集めてやるという方法もあるのではないかとのご意見です。</p> <p>一番下、「子どもたちの柔軟な発想から、各校の生徒より学校名を募集し、その中から協議会で検討して決めたい」。そもそも一番初めの校名案を子どもたちから募集して、最終的に協議会でその中から選ぶというご意見です。</p> <p>裏面の下から2つ目、「卒業生や地域の皆さんの意見を広く聞く機会があれば」ということで、もちろん地域にそれぞれ学校の卒業生がいますので、その方々の意見も聞く機会があればというご意見です。</p>
会長	<p>選定方法に関しては、今の説明のアンケートと、資料2のアからオというこ</p>

	とです。
事務局	<p>資料2の選定方法についてご説明します。</p> <p>第10回目の協議会におきまして、事務局から学校名の決め方の例として提案させていただいた5種類の方法を記載しています。</p> <p>まず、アは、校名案を統合協議会の場で話し合い、その校名案を示して児童、保護者、町会・自治会等からの投票により校名候補を決定する。各委員が校名案を出して、それらの校名案を統合協議会ニュースに掲載して、投票のような形で決定する。この協議会で候補を決め、最終的には地域の方々を含めた投票のような形で決定する方法です。</p> <p>イが、各委員が選出母体の校名案をまとめ、それを統合協議会で話し合い、校名候補を決定する。委員の皆さんは各学校の関係者、PTA、地域の方、支援本部等々、出身母体がございますので、それぞれの出身母体で校名案をまとめて持ち寄っていただき、統合協議会でそれらを協議して、最終的に協議会として校名候補を決めていくというやり方です。</p> <p>ウは、各委員さん個人で校名案を出していただき、統合協議会で話し合い校名候補を決定する。これはそれぞれの委員に校名案を持ち寄っていただくということになります。</p> <p>エは、校名案を児童、保護者、町会・自治会等から募り、統合協議会において候補を決定する。校名案は在校生児童を含めた地域の方々からまずいただいて、それをこの協議会の場で選定していくということになります。具体的には統合協議会ニュースと校名募集用紙を兼ねるようなもので募集して、集計して選んでいきたいと思いますということになります。</p> <p>オは、先ほどお話ししました、全区民から校名案を募り、統合協議会において決定する。かなり規模も大きくなりますし、この地域以外の方々からのご意見も沢山入ってくると思います。</p>
会長	では、このアからオまでの中で、選定方法が適当、あるいは少し難しいといったことをなどの、ご意見をいただきたいと思います。
副会長	アとウの違いは、アは同じ協議会の場で意見を出し合って、校名の候補を決めて、絞り込むのは地域の人や公にしていくということですか。ウは、絞り込むのもこの委員会だけで決めていくということですか。
事務局	はい、そういうことです。
教育改革推進課長	少し補足させていただきます。この間、天沼小と、今回、永福小と永福南小学校の校名が決まりました。天沼小はオの全区民から公募して決めたという経緯があります。永福小と永南小は地域からのご意見もお聞きしましたが、校名自体を絞ったり決めたのは、ウの協議会の中で決定したという事例があります。また、今回いただきました皆様のアンケートでは、ウとオに該当することはなくて、前後は別にして、地域の方々や保護者の方々からご意見を聞きたいということが大半になっています。

会長	天沼小のときは幾つぐらい候補がありましたか。
教育改革推進課長	100種類のいろんな意見が出まして、その中から最終的に、一番多かったのが地域名の「天沼小学校」、それで最終的に決定したということです。かなり全区的に公募をしますと、本当に様々な意見が出てきます。
会長	今、天沼と永福のお話がありましたけれども、これに関してご意見がございましたらお願いいたします。では、それぞれ皆さんのご意見をお話してください。
委員	せっかく皆さんからアンケートをとったのですから、その中から選べば良いのではないのでしょうか。わざわざまた改めて名前を出して、どうするか検討するのめいかかと思えます。
委員	なかなか絞るのが難しいとは思っているので、ここにあるイで、選出母体で絞り込むというのが多少は楽なのかなと。校名案を持ち寄ってある程度絞った中で、最後に候補を決めていった方が良いのかなと思えます。
委員	学校の卒業生や、地域に長く住んでいる方の意見を聞くのは良いと思いますが、実際にはどうやって連絡をするかとか、どうやって審査するかというところも非常に難しいと思えます。全くクローズでこの中でやるのも、外に情報が出ていかないのも難しいと思うので、ある程度は周知、手紙で一人ひとりにやるのは難しいかもしれませんが、お知らせによって意見を募り、この中で決めるというのが現実的なやり方かなと現時点では考えています。
委員	私もこの協議会に代表ということで参加していますが、ここにいる個人的なメンバーの意向というよりは、より広くということで、関係母体から理由なども含めて校名案を出してもらい、それをここに持ち寄って決めていくという形が、より校名選定をしやすくなると感じています。
会長	今のご意見は、おおむねイに近いような感じでしょうか。
委員	私はエが良いのかなと思っています。児童や保護者、それから町会・自治会。24年度中に決めるということなので、まだちょっと時間がありますので。うちの第二町会は新泉地区にお住まいの方が多いので、役員会などでも校名のごことが話題となることがあります。回覧板を回して良い案を広く募り、その中から協議会で決定していく形が良いのかなと思っています。
委員	私はウの方が良いのではと思います。余り広げてしまうと、いろいろ多すぎて選定するのが大変じゃないかと。やはり地元の名前を残していただきたいという気持ちですね。皆さん、そういう意向が地元の人たちには多いと思います。それを勘案して、ウの方向でお願いできればと思います。
委員	私もウの方が良いのではと思います。結局、僕なんかはほとんど新泉育ちですから、どうしても年数が長いので、他のことはちょっと考えづらいので、ウの方をお願いしたいと思います。
委員	やっぱり私はこの協議会の中だけだと、他の委員がおっしゃるように、多少偏るのではという気もします。両校が一度閉じて、新しい学校ができるということのを両方の学校で頭に置いて、本当に新しい学校に向けての名前を協議会の

	<p>中でまた考える。でも、協議会の中だけだと偏りが出るといけないので、町会ですとか、ある程度 オまで広げると、天沼小の集計がものすごく大変だったということですので、オまで広げるのではなく、町会単位ぐらいの規模で、集約したものを協議会の中で決めていくのが良いと思います。</p>
委員	<p>私はイの方法が良いのではないかと思います。先日、協議会のメンバーからもアンケートを取ってはありますが、やはり各学校、現役のお子さん、保護者、卒業生、それぞれ学校に対する想いがあると思いますので、皆様からご意見を聞いて、学校としてまとめて出して、それをこの協議会で話し合っていくのが良いのではないかと思います。</p>
委員	<p>私も同じで、イの方法で選定したら良いのではないかと思います。</p>
委員	<p>私はウが良いのではないかと思います。余り外に出ないのもどうかとは思いますが、ある程度ここで決めて、地域の方へ協議会で案が出ていますと発信して、意見を吸い上げて、再度、協議会でということはあると思います。余り最初から地域の方を入れるとちょっと大きくなってしまいます。混乱を招くことが心配なので、ウが良いと思います。</p>
委員	<p>私はイとウで少し迷いますが、ウの協議会で決めるのも良いようなところもあるし、余り広げない方が良いのかなとも思いますが、いろいろな方の意見を聞くという意味で、ここに出ていない方から不満が出るかもしれませんので、各母体で少し意見をまとめるのも必要だと思います。ただ、そのまとめ方は各小学校なり、いろいろまた難しいというのもあるので、イとウで迷っています。</p>
委員	<p>私もシンプルに考えるとウです。アンケートの中でもたくさん名前が出てきていますので、その中で絞っていくのも1つの手だなとは思いますが、ある程度この協議会で絞り、地域や学校に対し意見を伺うような形にすると、意見として新しい名前が出されるかもしれません。ですので、集約したものを1回、地域や学校に向けていくのも1つの手かなと思います。</p>
委員	<p>私は、この中である程度意見をまとめておいて、地域の方に意見というか、アンケートというか、そのまとめたものの中から選んでいただくような形が良いかなと思います。その集計が難しいと思いますが、興味のある人はホームページなどで見てくれて、応募してくれるかなと思うので、その興味がある人が小中一貫に向けて考えてくださる方であれば良い意見が出るかと思います。</p>
会長	<p>そうすると、エが近いですか。</p>
委員	<p>どれというと、私も悩んでいます、アが近いですね。</p>
会長	<p>アかエですね。</p>
委員	<p>これの中でどういうふうにするのが難しいのですが、大きな意見を聞くのではなく、まとめた意見の中から選んでいただくような形のほうが良いのではないかなと。一つひとつ校名をいろいろな人にアンケートでもらうのではなくて、この中で決まったある程度のを外に出して、投票しやすい形に。</p>
会長	<p>この中で案を幾つか、例えば3つぐらいあるものを選んでもらうという形で</p>

	すね。
委員	そうです。そちらのほうが良いのではないかと思います。
会長	アでしょうか。
委員	非常に難しいなと思うのですが、今いろいろご意見を伺った中で、自分の中で割と近いなというのは、アではないかなと思います。
委員	今、他の委員からでていましたように、新しい学校をつくるという意識のもとで、私は学校名を決めたいと思っています。この協議会のご意見の中にもありましたが、やっぱり平等な立場で出てきていらっしゃると私は捉えていますので、この協議会の中である程度絞り込んだものをアンケートの形で広報して、決定はここという形でやれたら良いと思います。
会長	アの最後の、投票により校名候補を決定するのではないのですね。校名候補の案にする。
委員	案を広報して、最終的にここで決めるのです。
副会長	ここで決めるのですから。
会長	やはりアかうですね。
副会長	ウにアンケートが入るのですね。
委員	私も、やはり杉並区初の施設一体型の小中一貫校なので、新たな学校づくりということで校名も決定ができたかなと思っています。自分もこの校名案を出すにあたって、本当にいろいろと考えたり悩んだりしているので、いろいろな方からご意見をいただいたり、考えたりしていただいて、新しい学校ができたらとても期待も膨らんでいくと思います。私はこの中で言うと、エの方が近いかなと。たくさんの方に新しい学校について考えていただいて、そこから協議会の中で決定していくということに賛成です。
会長	エですね。
委員	私は、結論から言うとウです。やはり協議会を大事にして、協議会の手法、決め方で、協議会がやったという形が良いのかなと私は思いますので、よろしくをお願いします。
副会長	皆さんの話を聞いていると、イとウを合体すると良いのかなと思っています。基本的にはウですけれども、各委員が校名案を出して、協議会の場である程度候補をつかって、それをそれぞれの母体のところに持って行って協議してもらい、また協議会に戻すみたいな形にできるのだったら良いのかなと。アンケートで全員に周知しても良いのですが、母体に戻して意見を聞くのとアンケートと両方でやれたら良いのかなという気がしました。母体のところから新たに学校名を出してもらうというのは、またそれはそれで難しくなってくるかなと。人間って、自分が案を出すとその案がかわいくなってきて、その案にしたくなってしまふところがあるので、その方が良いかなと思います。
会長	私は、どれにするとなかなか決められないのですが、まず、手続きとしては、

	<p>この中だけでいろいろ決めていくことになるとうなのかなというのもあるので、他の方にいろんな意見を、今回のアンケートでこういう校名が出ていますよということをまとめて、それを知らせて、意見をもらうというの也不错かなと思います。そうすると、いろんな人に広まる。この協議会でこういうことに取り組んでいることが広まって良いのかなと思います。</p> <p>それから、最終的な決め方ですが、1つの名前に絞るというときに、果たして本当にここで決められるのかなという不安は若干感じています。そうすると、アミたいな、3つなら3つ、この3つのどれかなら良いと協議会で絞って、提案するといったやり方もあるのかなと。この協議会で、3つ位に絞るのが決めやすいのか、それとも1つに絞るのが決めやすいのか、まだ自分自身でははっきり言えないところです。</p> <p>私自身は、今の段階で言うと、3つか4つ位の方が決めやすいかなというイメージは持っております。それで投げるのではなく、アンケートをとってみて、また協議するのも良いのですが、そうすると、アンケートで賛成した数がはっきりしてしまったときに、逆転があるのかなという不安もあるのですけれども。どれと言えなくて申し訳ないのですが、少なくともオではないというところです。</p>
事務局	<p>どうもありがとうございました。皆さんの現在のお考えが聞けて、事務局としても助かるなと思います。</p> <p>今お話を伺う限りでは、地域の方ですとか、外部の意見ですね。児童・生徒も含めて、その意見を吸い上げる場はどこかで設けた方が良いのかなという気はいたします。ですので、もちろん決め方につきましては、あくまでこれは例ですから、とりあえず今この中で選んでいただきましたけれども、先程のご意見にありましたように、これとこれを一緒にしたもの、例えば協議会で候補を出して、それをある程度選んだものをアンケートに書けるでも良いですし、地域からさらの状態を出したもらったものを絞るとか、方法は幾らでもあると思いますので、どんな形であれ、地域の方、学校関係者の方の意見をどこかで吸い上げるといいますか、決めていくプロセスの中に入れていく手続きは必要なのかなという印象は持ちました。</p> <p>ですので、今ご意見もいただきましたので、次回以降、また改めて具体的に議論をしていくようになりますので、ある程度校名が、それこそ会長がおっしゃるように、3つ、4つ、大体こういう感じだろうということになるようであれば、結果としてそれをどういうふうに1つにするのか、どうしようかという具体的な議論の中でそういうものが出てくれば、また改めて、今度は本当にこの3つの中から決め方を選びましょうというようなご提案もできると思いますので、その際にまたご意見をいただければと思います。</p>
会長	<p>今のような手続きでこの後考えていくようになると思いますけれども、何かこの際話しておきたいことがございましたらいかがでしょうか。</p> <p>決め方に関してはよろしいですか。(異議なし)</p>

	<p>それでは、これから校名だけではなくて、学園歌とか学園章、そういうものを決めていくこととなります。委員の皆様のご協力で成り立つものですので、今後ともよろしくお願いたします。</p> <p>それでは、議題の2「まちづくり条例に基づく新泉・和泉地区小中一貫教育校基本設計説明会の開催結果」の報告ということで、先程、1名の参加があったというお話がありましたが、報告をお願いします。</p>
事務局	<p>では、まちづくり条例に基づく説明会についてご報告をさせていただきます。</p> <p>杉並区では、平成15年7月1日より、延べ面積が3,000平方メートル以上の建築物を対象に、杉並区まちづくり条例に基づく大規模建築物の建築計画の事前周知制度を行っております。今回、一貫校はこの条例に該当しますので、建築主、区立学校ですので区長になるのですが、この建築物に関する情報として、標識の設置 ざらんになった方もいらっしゃるかと思うんですが、和泉小学校の一番北側の道路に面したところと小学校、中学校の東側の道路の2カ所に設置させていただきました。</p> <p>この標識の設置と、条例に基づく関係近隣住民の範囲が決められていて、これが当該建築物の高さの2倍、今回、約16メートルの高さの建物になるので32メートル、敷地境界から建物の2倍の水平距離、水平に延ばしたところの範囲の方々に説明会開催の周知を義務づけられており、開催したところでございます。</p> <p>ただ、学校ということもありまして、より多くの方ということで、その境界を40メートルまで延ばしまして、3月21日、和泉中学校をお借りして午後7時から開催しますということで、おおむね200世帯の方々にポスティングを行いました。先程、課長から報告しましたように、1名の方のみの参加だったのですが、開催が有効に成立し、無事終了したものでございます。</p> <p>ただ、参加者が少なかったということもありまして、当日使った資料は皆様方に基本設計の説明ですと使っておりました資料とほとんど同じですが、具体的に、このような工期で学校をつくっていったら、いついつ開校しますという説明で、小学校と中学校の東側に道路がありますが、あの道路に面する世帯の方々には、このような資料に基づいて説明会を行いましたというポスティングを今日の午後にやる予定でございます。西側は河川ですし、北側はお宅もありますが、ほとんどが高校のグラウンドということなので、東側の道路のお近くにお住まいの方々には、このような形で今後工事に入っていきますという周知の資料をポスティングする予定でございます。報告については以上です。</p>
会長	<p>報告ということですから、特に何かご質問がありましたらお願いします。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>私は都合で欠席しましたが、副校長が説明会へ出席して、その時に使用したイメージ図の映像がとても良かったという話でしたので、次回にでも見せていただくとありがたいと思います。</p>

委員	和泉小学校の方向からと神田川の方向から見た予想図です。イメージが持ちやすいなと思いました。
会長	我々が今まで見ていた図は、何か鳶のある、あれしかないわけですね。是非、見させていただくとありがたいですね。
事務局	わかりました。
会長	では、よろしいでしょうか。(なし) その他、何かございますか。
教育改革担当部長	<p>私、教育改革担当部長でございますけれども、改めて。この間、3月22日に本会議が終わりまして、2月16日から36日間と長い議会だったのですが、基本構想、10年ビジョンということで、田中区長になって新しい杉並のこれからの10年の構想が議会で議決されました。合わせて24年度予算、この小中一貫校の実施設計の予算等も議会で議決されましたので、25年度から工事に着工するという運びになります。</p> <p>今回、区ではかなり大きな人事異動と組織の改正がございました。私のところの教育改革担当部というのがもうなくなってしまい、昔で言うと、学校教育部と社会教育部があったのですが、そのような形で、4月から学校教育担当部と生涯学習スポーツ部と部が2つに分かれるようになります。そういうわけで、私も平成22年7月からこの協議会の委員をやってきましたが、今日で最後ということになります。私は4月から高齢者関係の保健福祉のほうに異動になります。本当にどうもありがとうございました。それと、今度、教育改革推進課も学校支援課と名称が変わります。また、斎藤課長もかわりますが、今後ともよろしく願います。</p>
教育改革推進課長	<p>どうもお世話になりました。改めまして、私、去年からこの協議会に学校建設という立場で係らせていただきまして、その前の年には学校適正配置担当課長ということで、3年間、この地域の方々にいろいろ支えていただきながら何とかここまで来たと思っております。</p> <p>先ほど1名しかまちづくり条例の説明会の参加者がいなかったということですが、ここはもともと北側が日鶴のグラウンドで、西側に川があって、南側は道路という恵まれた地域ではありますが、それでも普通はこういう工事をするとしますと、工事中の騒音はどうしてくれるんだとか、必ず大勢の方がいらっしゃいます。そうした中で、説明会にいらした方が1名、苦情や要望ではなくて、どんなものか聞きに来たということでした。本当に学校に対してご理解のある地域だと思います。これから所属はかわってしまいますが、いろいろ見ながらできる限りのことをしていきたいと思っております。どうもいろいろありがとうございました。</p>
会長	次回以降のことについて、何かございましたら願います。
事務局	それでは、次回の日程です。まだ詳しく日付等は決まっていますが、今回同様、2カ月後程度ということで、5月中旬から下旬あたりに開催ができれば

	<p>と考えております。次回の開催場所は、和泉小学校になりますので、よろしく お願いしたいと思います。</p> <p>では、日程調整後、開催通知をお送りさせていただきますので、よろしくお 願いいたします。</p>
会長	<p>では、今日の予定はこれで終了ということによろしいでしょうか。(異議な し)ありがとうございました。</p>